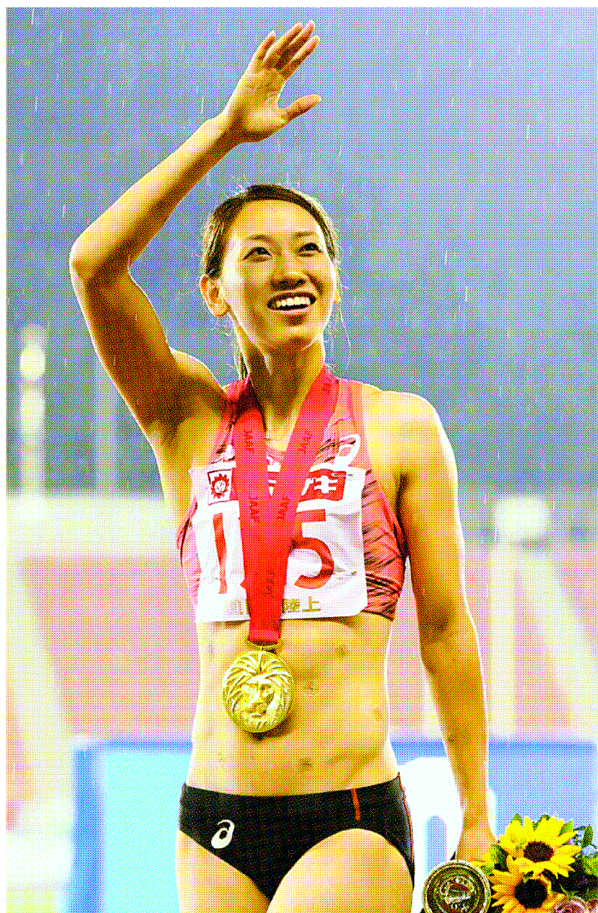


福島3大会連続五輪

陸上日本選手権 女子100メートル7連覇



女子100メートルを圧勝で7連覇。リオ五輪出場を決め、笑顔で手を振り歓声に応える福島千里（大賀章好撮影）

【愛知】ブラジル・リオ

出場して以来の快挙。

デジャネイロ五輪代表選考会を兼ねた陸上競技の第100回日本選手権大会（日本陸上競技連盟主催）第2日は25日、名古屋市のパロマ瑞穂スタジアムで行われ、女子100メートルで福島千里選手（27）＝北海道ハイテクAC＝帯南商高、糠内中、糠内小出Ⅱが11秒45で7年連続8度目の優勝を果たし、リオ五輪出場が内定した。2008年の北京（女子100メートル）、12年のロンドン（同100メートル、同200メートル、同400メートル）に続く五輪となる。日本女子の短距離選手で3大会連続の五輪出場は初めて。

十勝関係選手の夏季五輪3大会連続出場は、女子自転車ロードレースの沖美穂選手（清水町出身、池田高出）が2000年のシドニー、04年のアテネ、北京に

（松村智裕）

（11、19面に関連記事）